

ダンスドリルとは?

アメリカ西海岸が発祥で繰り返し練習し続けたダンスの総称。スローな楽曲に合わせた動きのリリカル部門やチャリ要素とダンスとが融合したチア部門など全15のカテゴリーに分類され、チーム独自の創造性、協調性を通しての表現内容、技術、衣装、表情などが評価対象として含まれる。

全国大会受賞歴

- 【郡山商業高校】
- ・ドリルポン部門
- ・ミディアム編成：優勝
- ・プロップ部門：優勝
- ・キック部門：3位
- ・グランドアチーブメントアワード：3位
- 【郡山高校】
- ・キック部門：優勝
- ・ミリタリー部門：3位
- ・グランドアチーブメントアワード：2位



左から藤井先生(郡山)、工藤先生(郡商)、小林先生(郡山)



小学生の時から習っているピアニとダンスのング部に入りました。入部して特に印象に残っているのは、一年時に出場した東北大会。初めての大会でも緊張し、先輩に迷惑をかけられない、完璧な演技をしなければならぬとすごく緊張して不安でしたが、先輩が「頑張ろうね」と温かく声をかけてくださったって、落ち着いて演技できたことを今でも覚えています。ダンスドリルは一人では絶対に経験できないこと。部員のみならず、踊れることが一番の幸せでいつも感謝しています。新体制になり、部の選抜メンバーで出場するリリカル部門のリーダーを務めることに。先輩の思いを引き継いでいけるよう頑張ります。



小学生の時から習っているピアニとダンスのング部に入りました。

高校入学後、部活動見学の際にチアダンスの衣装で踊っている先輩方に憧れて入部を決意しました。ダンスドリルの魅力はみんな辛い練習を乗り越えて笑顔で踊れるところ。また、ダンスドリルは、一人の動きを見られるので、ごまかすことができません。お互いにアドバイスし、協力することの大切さも学んでいます。練習がきつくて、休みたいと思う時もありますが、それよりも頑張っている練習して、全国大会の大きな舞台で優勝して見る景色がすごく素晴らしいので続けてきて良かったと思います。先輩が引退し、私たちが後輩を引っ張っていく立場になりました。これまでは先輩に頼っていたところが多かったですが、周りのことを気かけながら、良い成績を残せるように頑張りたいと思います。



高校入学後、部活動見学の際にチアダンスの衣装で踊っている先輩方に憧れて入部を決意しました。

ダンスドリルに進学しました。ダンスは未経験で不安もありましたが、新入生歓迎会で先輩たちが演技している姿を見て同じように踊れるようになりたいと思い改めて入部を決意しました。入部して一年半、特に印象に残っているのは、1年時のウィンターカップ。振り付けに三点倒立が入っていたのですが、なかなかできるようにならず、不安ばかりが募っていました。そんな時に、先輩や同級生が毎日練習に付き合ってくれて、できた時には一緒に喜んでくれて、本番でも成功した時には本当にうれしくて今でも心に残っています。最初はできなかったことも、簡単には諦めないで続けることの大切さを学びました。今はもう一度キック部門で全国優勝を果たすことが目標です。



ダンスドリルに進学しました。ダンスは未経験で不安もありましたが、新入生歓迎会で先輩たちが演技している姿を見て同じように踊れるようになりたいと思い改めて入部を決意しました。

郡山商業高校 顧問 工藤幸恵先生
心と体のバランスを大切に

田村市の生徒に共通するところは、素直で探求心があるところ。通学に時間がかかる分、時間をうまく使う工夫ができ、常にコツコツと積み上げることができると特徴だと感じます。ダンスドリルの練習では辛いこと苦しいこともありませんが、頑張り続けた先には成長できるということを感じています。礼儀や努力することの大切さが社会に出て役立つ時がきます。

郡山高校 顧問 藤井弥生先生 小林弥奈先生
笑顔でやり切る姿に元気をもらえます

ものすごい練習量で、普通だったら顔をしかめたくなくなるようなことでも、ぱっと切り替えて笑顔で表現する。楽しんでやっているとは言え、真似できるものではないといつも感じています。個々が一つ一つの技を極めていくことはもちろんですが、チームとしてどうすればより良いものになるのかコミュニケーションをとりながら工夫して技術力を上させ、一つの作品を作り上げていくことでさらなる成長を期待しています。

挑戦者 -第11回-

今月号のChallengerは「ダンスドリル」の全国大会常連校の郡山商業高校と郡山高校で、それぞれ高校から競技に挑戦し始めた鹿俣さん、真城さん、佐久間さんを紹介。

華やかな衣装、整った振り付け、洗練された笑顔、パワーみなぎるかけ声は、見ている人を思わず元気にさせます。芸術的なその姿に至るには、想像を超える時間、できるようになるまで何度も繰り返し練習を積み重ねた過程が感じられます。

楽しくも厳しい練習を乗り越えた先に見える新たな自分を想像して、日々練習に取り組む3人にインタビューしました。



BLUE SPARKLE

MIKI SHINJO

LOVE

郡山高校 2年 チアダンス部

CHEER!

Profile **真城美紀**

- 生まれ/2005年11月22日、船引町
- 身長/155㍓
- 中学の部活動/バレーボール部
- 強み/ターンが得意
- 将来の夢/心理カウンセラー
- 座右の銘/センスは磨くもの
- 尊敬している人物/母(支えてくれる)
- 好きなスポーツ選手/西田有志選手(バレーボール選手)
- リフレッシュ方法/カラオケ
- 好きな食べ物/カレー

KC CHEERS

RISA KANOMATA

郡山商業高校2年 チアリーダー部

WAHAAM!

CHEER!

Profile **鹿俣理紗**

- 生まれ/2005年10月14日、船引町
- 身長/155㍓
- 中学の部活動/吹奏楽部
- 強み/力強いダンスができる
- 将来の夢/ずっと音楽を続けていきたい
- 座右の銘/全ては自分のためになる
- 尊敬している人物/川島弥彦さん(努力家でメリハリのある郡商の先輩)
- リフレッシュ方法/映画鑑賞
- 好きな食べ物/アイス

BLUE SPARKLE

KONOKA SAKUMA

郡山高校 2年 チアダンス部

COOL!

CHEER!

Profile **佐久間心花**

- 生まれ/2006年2月11日、船引町
- 身長/162㍓
- 中学の部活動/吹奏楽部
- 性格/緊張して失敗することはばかり考えてしまうこと
- 将来の夢/多くの人を笑顔にすること
- 尊敬している人物/3年生の先輩方(辛い時などにいつも励ましてもらった)
- リフレッシュ方法/音楽を聴くこと
- 好きな食べ物/にんじん、キャラメル

CHALLENGER